

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンクレイドル湘南台II 新築工事	階数	地上8F
建設地	神奈川県藤沢市湘南台2丁目23-10,-11	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	87人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2021年2月1日
敷地面積	992㎡	作成者	株式会社社光和設計
建築面積	347㎡	確認日	2021年2月1日
延床面積	2,200㎡	確認者	株式会社社光和設計

外観バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
耐久性、設備の更新に考慮した共同住宅を目指しました。	0	
Q1 室内環境 T-2以上の建具	Q2 サービス性能 劣化対策等級3	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー LED照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能	LR3 敷地外環境 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される